



光の子だより

学校教育目標:一人一人のちがいを大切にし「かしこく あたたかく たくましい」子どもの育成

令和7年10月7日
千葉市立作新小学校
校長 金谷 英味

いろいろなことを学んでいます

子どもたちは日々、学校で、家庭で、地域社会でいろいろなことを学び、成長しています。私は「学問」としての勉強だけが学習ではないと思っています。よりよく生きていく(成長する)ためには、多種多様な学びの機会が必要でしょう。学校でもいろいろな学びの場を作り、活動しています。すぐに目に見える成果として表れないこともありますが、一つ一つの活動が子どもたちの成長につながっていることを信じ、教職員一同、教育活動に当たっています。



【防犯訓練】

10月1日「もし、不審者が校内に侵入したら」という想定で、身を守る訓練を行いました。毎年、侵入経路や不審者の行動の想定を変えながら実施しています。全てのパターンを想定し実施することはできませんが、今年度はどのようなことを主眼に置くかを職員で話し合い、訓練しています。千葉北警察の方に参加していただき、アドバイスをいただくこともあります。大人がいつもそばにいるとは限らないため、火災や地震などの避難訓練同様、基本的な考え方、身を守る行動が子どもたちに身に付いてくれたらと思います。防犯上、保護者の皆様もご来校の際には、必ず職員玄関から入り、事務室に要件をお伝えくださいますよう、お願ひいたします。なお、職員は子どもの安全確保を最優先とし、不審者を捕えることを優先することはありません。

【6年生 修学旅行】

10月2日、3日の1泊2日で6年生と日光鬼怒川方面に修学旅行に行ってきました。昨年度までは千葉市の6年生は「農山村留学」でしたが、今年度から「修学旅行」となりました。大谷資料館、日光東照宮、足尾銅山、華厳の滝を見学してきました。過酷な労働を行っていた江戸時代の人に対し畏敬の念を抱いたり、自然が作り出す荘厳さに圧倒されたりといろいろなことを肌で感じていました。中でも、私が印象に残ったのは、外国人観光客への英語でのインタビューとお土産買いました。外国語の学習で学んだことを生かして、身振り手振りを使って必死に英語で話しかけ、コミュニケーションが取れた時の嬉しそうな顔は、とても素敵でした。土産店では、何度も行ったり来たりし、よりよい物をより多く無駄なく買うにはどうしたらよいだろうと悩む姿は、学習中以上に真剣でした。どれも皆、子どもたちの成長につながるよい体験学習となりました。

《子どものつぶやき》

- ・「やったあ! 通じた! 楽しい~。もっとインタビューしたい。」
- ・「自分と同じアニメキャラクターが好きだった。外国人と同じ感覚なのかも。」
- ・「いつもは欲しいものがあったら、『これ買って!』と言うだけだけど、こんなに考えながら買うのは初めて。」
- ・「すごい。こんな滝、本当にあるんだ。テレビでしか見たことがない。」



[華厳の滝をのぞき込む]



[インタビューした外国人の方]



[お品書きが付いた夕飯]

特産の湯葉に初めて出会う子もいました。

これからも子どもの成長につながる体験学習を随所で取り入れていきたいと思います。